

吉野川・大歩危ラフティング安全対策

開催場所 吉野川

ラフティングボートとは

- 特殊強化ゴムでできた8つの空気層をもつゴムボートです。岩にぶつかっても破れることはまずありません。万が一破れてしまっても、他の空気層が浮力を保持するので沈むことはありません。

安全・快適装備

- ウェットスーツ、ライフジャケット、ヘルメットを必ず着用して頂きます。
- ライフジャケットは川の流れの中でも十分に浮力を保持できるものを使用します。
- ヘルメットは川に落ちたとき岩などの障害物から身を守ることができます。
- ウェットスーツは水に濡れた場合の体温保持と、川に落ちた場合の擦り傷防止になります。

ツアー

- ツアーに出る前に必ず安全講習（セーフティトーク）を行っております。
- 当日の水量により、航路を変更し、安全なツアーを行います。
- ガイトは救急用品を常備しており、万が一、ツアー中に怪我してしまってもすばやく対処出来ます。
- ガイドはツアー中の緊急時に備え防水携帯電話を常備しており、陸上班（チェイス）にすぐ連絡がとれるサポート体制をとっております。

リバーガイド

- 1艇に1名のガイドが同乗します。ガイドはシーズン営業開始前から徹底した川の調査やトレーニングを行い、増水、雨天、強風等あらゆる条件に対応でき、また以下の水難救助や救命救助の資格を取得したものが同乗します。

《レスキュー3》

- ・アメリカに本部を持つレスキュー専門の講習機関欧米では水辺で活躍する警察官や消防士にとって必須の資格となっています。当社は長野県支部として活動しています。



《日本リバーガイド協会（RAJ）》

- ・ラフティングを主とするリバーガイドの資質や技術の向上と、水難事故防止や自然保護活動を目的とした団体で、当社および各ガイドはRAJに加入しています。



《日本赤十字社救急法救急員》

- ・不慮の事故や急病に対する応急手当の方法や心肺蘇生法（CPR）の知識、技術に関する資格です。当社は毎年講師を呼んで講習会を開き、スタッフを育成しております。

